



『ちのりん』

智頭農林高校スクールキャラクター

資料提供	
日時	令和5年10月20日
担当者	鳥取県立智頭農林高等学校 教頭 徳永 雄之
校長名	岩本 孝治
電話	0858-75-0655
FAX	0858-75-0654

智頭農林高等学校

第3回日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取

本校では、森林科学科の生徒たちが日頃の学習の成果を発揮するべく、下記の大会に出場します。大会本番に向けて、地元森林組合に協力していただき、技術の向上に励んできました。

ぜひ、取材いただきますようお願いいたします。

記

- 大会名称 第3回日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取
- 開催目的 地域の森林整備を推進するために大会を通じて安全で正確な伐木技術を習得し林業の担い手育成を目指すと共に、競技形式でのスポーツ感あふれる高度な技術を見てもらうことにより、新しい林業の魅力の発信、新規参入者の確保、社会的な認知度の向上を図る。
- 開催日 令和5年10月28日(土)、29日(日)
- 会場 西伯郡大山町赤松字上槇原568-2 大山槇原駐車場
- 主催 第3回日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取実行委員会
- 開催内容
 - 競技種目 ・伐倒尾競技・丸太合せ輪切り・接地丸太輪切り・枝払い
・ソーチェン脱着
 - 出場クラス (全国から募集)
 - ・プロフェッショナルクラス
 - ・ビギナークラス
 - ・アカデミー・ジュニアクラス

* 「アカデミー・ジュニアクラス」は、今大会から林業への若い新規参入者の確保を目的として新たに設置 (団体戦、1校から2名ずつ参加)
- 鳥取県立智頭農林高校森林科学科の出場について
 - ・「アカデミー・ジュニアクラス」に、2チーム (4名: 3年生2名、2年生2名) が出場する。
 - ・出場する生徒のうち一人、2年生の向井鉄太 (むかい てつた) 君は、父親が鳥取県東部森林組合に勤務されていて、今大会の「プロフェッショナルクラス」に出場する。出場クラスは、「プロフェッショナルクラス」と「アカデミー・ジュ

ニアクラス」に分かれているが、親子での大会出場は初である。

- ・現在、出場する生徒は、鳥取県森林組合連合会の会場で実施しているチェーンソーの研修（練習）会に参加している。生徒を指導する講師は、第2回日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取（倉吉大会）に出場した、東部森林組合の向井康二（むかい こうじ）氏と栗田 亮（くりた りょう）氏であり、向井康二氏は向井鉄太君の父親である。
- ・出場する3年生の小林大倭（こばやし やまと）君と木村悠人（きむら ゆうと）君は、昨年、日本海テレビの「ガンバレルーヤの週末移住バラエティ『冠ルーヤ』」にチェーンソーを扱う高校生として放映されている。

8 問い合わせ先

(1) 日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取事務局

（公益財団法人鳥取県林業担い手育成財団（鳥取県森林組合連合会内））

TEL：0857-28-0123

(2) 鳥取県農林水産部森林・林業振興局 林政企画課

TEL：0857-26-7683